

【日常生活に関する情報】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービ ス 利用者	施設 サービ ス 利用者
1	日常生活に関する情報でほしい情報	日常生活に関する情報で、もっと欲しいと思う内容 1. 健康づくり 2. 介護用品 3. 自助具、自助用品 4. 一般の日用品・雑貨 5. 衣料品 6. 食生活、食事サービス 7. 住まい（高齢者向け住宅の供給、増改築・手直し等） 8. 電化製品 9. 趣味、スポーツ活動、旅行、レジャー 10. 教養講座の受講などの学習活動、文化的な催しもの 11. 地域の行事 12. 社会的な活動や地域活動 13. 年金 14. 医療 15. 在宅ケア、介護サービス、家事援助など生活上の世話 16. 相続、預貯金、資産運用、税金 17. 心配ごとや悩みごとに関する相談サービス 18. その他〔具体的に： 19. 特にな 20. わからない	問21				
2	日常生活に関する情報の入手場所	日常生活に関する情報をどこから得ているか 1. 家族 2. 友人、近所の人 3. テレビ 4. ラジオ 5. インターネット、携帯電話 6. 新聞（タウン紙、区のおしらせを含む） 7. 雑誌 8. チラシ、折り込み、ダイレクトメール（区からの通知含む）など 9. その他〔具体的に： 10. 特にどこからも得ていない	問22				
3	インターネットの活用有無	情報収集の手段として、インターネットを利用しているか 1. 日常的に利用している 2. ときどき利用している 3. 利用していない	問23				
4	日常生活に関する情報への満足度	日常生活に関する情報に満足しているか 1. 満足している 2. まあ満足している 3. やや不満である 4. 不満である 5. わからない	問24				
5	不満の理由	不満の内容 1. 必要な情報が乏しい 2. 情報が遅い 3. 情報の内容がわかりにくい 4. 字が小さくて読めない 5. どこから情報を得たらよいかわからない 6. どの情報が信頼できるかわからない 7. 情報量が多すぎる 8. わからない 9. その他〔具体的に：	付問 24-1				
6	物忘れが多いか	物忘れが多いか 1. はい 2. いいえ		必須 問25			
9	自分で食品・日用品の買物をしているか	自分で食品・日用品の買物をしているか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		必須 問29			
10	自分で食事の用意をしているか	自分で食事の用意をしているか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		必須 問30			
11	自分で請求書の支払いをしているか	自分で請求書の支払いをしているか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		必須 問31			
12	自分で預貯金の出し入れをしているか	自分で預貯金の出し入れをしているか 1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない		必須 問32			

【日常生活に関する情報】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービス 利用者	施設 サービス 利用者
17	友人の家を訪ねているか	友人の家を訪ねているか・知人と会う頻度はどのくらいか 修正 高齢者通いの場支援事業 の成果評価に活用する 1. はい 2. いいえ 3. ほとんどない 4. 年に数回 5. 月1～3回 6. 週1回 7. 週2～3回 8. 週4回以上		任意 問37			
23	心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいるか	心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいるか 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他〔具体的に： 〕 8. そのような人はいない		必須 問46			
24	他人の心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげているか	あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人はいるか 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他〔具体的に： 〕 8. そのような人はいない		必須 問47			
25	病気で寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいるか	病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいるか 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他〔具体的に： 〕 8. そのような人はいない		必須 問48			
26	看病や世話をしてあげる人はいるか	看病や世話をしてあげる人はいるか 1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他〔具体的に： 〕 8. そのような人はいない		必須 問49			

【健康教室や健康づくり事業への参加】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービス 利用者	施設 サービス 利用者
1	スポーツクラブや体操教室等への参加有無	健康づくりのためにスポーツクラブや体操教室等（行政主催・民間主催を問わない）に参加しているか 1. 参加している 2. 参加していない	問25				
2	参加頻度	参加頻度 1. 週2回以上 2. 週1回以上 3. 月2回以上 4. 月1回以上 5. 月1回未満	付問 25-1				
3	理想の参加頻度	参加したい理想の頻度 1. 週2回以上 2. 週1回以上 3. 月2回以上 4. 月1回以上 5. 参加したくない	問26				
4	参加する際の条件	スポーツクラブや体操教室等（行政主催・民間主催を問わない）に参加しようと思う条件 1. 時間帯が午前 2. 時間帯が午後 3. 平日に開催 4. 土・日・祝日に開催 5. 1時間以内で終わる 6. 1～2時間程度で終わる 7. 参加費がかからない 8. 申込不要 9. 同性だけの教室（例：「男性のための体操教室」） 10. ほかの参加者との交流の必要がない 11. 筋力アップなど体の変化が実感できる 12. 会場が徒歩圏内にある 13. その他〔具体的に：	付問 26-1				
5	中央区の高齢者健康づくり事業の認知度	中央区が行っている次のような高齢者健康づくり事業を知っているか ①さわやか健康教室 ②さわやか体操リーダーによる体操教室 ③ゆうゆう講座 ④いきいき館（敬老館）での健康づくり教室	問27		問●		
●	情報の入手経路	上記の高齢者健康づくり事業について、どこでその情報を知ったのか 1. 家族 2. 友人、近所の人 3. テレビ 4. ラジオ 5. インターネット、携帯電話 6. 新聞（タウン紙、区のおしらせを含む） 7. 雑誌 8. チラシ、折り込み、ダイレクトメール（区からの通知含む）など 9. その他〔具体的に： 10. 特にどこからも得ていない	問●		問●		
6	どのような健康づくり事業なら参加したいか	どのような健康づくり事業なら参加したいと思うか 1. 1回完結型の教室・講座 2. 通年で開かれる複数回継続型の教室・講座 3. 運動などの実践を取り入れた講座 4. 講義形式の話が中心となる講座 5. 仲間づくりを目的としたサロン形式の講座 6. 個々の相談や健康状態に対応した講座 7. さまざまなテーマを取り上げた講座 8. 専門的なテーマに限定した講座 9. その他〔具体的に：	問28		問●		
6	どのような健康づくり事業なら継続的に参加したいか	上記の健康づくり事業に継続的に参加するための条件は何か 1. 時間帯が午前 2. 時間帯が午後 3. 平日に開催 4. 土・日・祝日に開催 5. 1時間以内で終わる 6. 1～2時間程度で終わる 7. 参加費がかからない 8. 申込不要 9. 同性だけで開催される 10. 会場が徒歩圏内にある 11. （運動する場合）初心者でも参加できるような軽めの運動ができる 11. （運動する場合）経験者でも満足できるような本格的な運動ができる 14. その他〔具体的に：	問●		問●		

【健康教室や健康づくり事業への参加】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービ ス 利用者	施設 サービ ス 利用者
7	スポーツクラブや体操教室等への参加頻度	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加しているか ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループやクラブ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤高齢者クラブ ⑥町会・自治会 ⑦収入のある仕事		問43			

【交流サロン・趣味の講座・サークル活動への参加について】

No.	何を質問するのか	具体的な設問	調査A	調査B	調査C	調査D1	調査E
			元気 高齢者	65歳 以上 無作為	フレイル (虚弱 傾向)	居宅 サービ ス 利用者	施設 サービ ス 利用者
1	地域住民同士が集う交流サロンや趣味の講座、サークル活動等への参加有無	友達づくりや生きがいのために地域住民同士が集う交流サロンや趣味の講座、サークル活動等に参加しているか 1. 参加している 2. 参加していない	問29		問9		
2	参加頻度	参加頻度 1. 週2回以上 2. 週1回以上 3. 月2回以上 4. 月1回以上 5. 月1回未満	付問 29-1		付問9- 1		
3	理想の参加頻度	参加したい理想の頻度 1. 週2回以上 2. 週4回以上 3. 月2回以上 4. 月1回以上 5. 参加したくない	削除 問30		問40		
4	参加する際の条件	地域住民同士が集う交流サロンや趣味の講座、サークル活動等に参加しようと思う条件 1. 時間帯が午前 2. 時間帯が午後 3. 平日に開催 4. 土・日・祝日に開催 5. 1時間以内で終わる 6. 1～2時間程度で終わる 7. 参加費がかからない 8. 申込不要 9. 同性だけのサロン（例：「女性のおしゃべりサロン」、「男性だけの囲碁教室」等） 10. ちょっとした茶菓子ができる 11. みんなと食事がとれる 12. 毎回軽い体操ができる 13. 会場が徒歩圏内にある 14. その他〔具体的に： 〕	修正 付問 30-1		付問 10-1		
5	交流サロン・趣味の講座・サークル活動への参加頻度	以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加しているか ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループやクラブ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤高齢者クラブ ⑥町会・自治会 ⑦収入のある仕事		必須 問43			
6	交流サロン・趣味の講座・サークル活動への参加意向	健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思うか 1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない		必須 問44			